

第13回 CRCと臨床試験のあり方を考える会議2013 in 舞浜
優秀演題選考に関わる規程

(目的)

第1条 本規程は、一般財団法人 臨床試験支援財団（以下、「本財団」という）が主催する「第13回 CRCと臨床試験のあり方を考える会議」（以下、「CRCあり方会議」という）の優秀演題の選考及び優秀演題選考委員会（以下、選考委員会という）に関わる必要事項を定めることを目的とする。

(選考委員会の結成)

第2条 「CRCあり方会議」会議代表（以下、会議代表という）は優秀演題選考委員会委員長（以下、選考委員長という）を選定、委嘱する。

2. 選考委員長は、以下の1)～5)の委員を各1名以上含む若干名の委員を選考委員会委員（以下、選考委員という）候補者として推薦し、会議代表が決定、委嘱する。

- 1) 医療機関に所属するCRC (Clinical Research Coordinator) /治験事務局の経験が豊富な者
- 2) SMO (Site Management Organization) に所属するCRC/治験事務局の経験が豊富な者
- 3) 製薬企業もしくは医療機器企業に所属し、モニター等の経験が豊富な者
- 4) CRO (Contract Research Organization) に所属し、モニター等の経験が豊富な者
- 5) 上記以外の治験に関わる者（医師、IRB委員、患者会の代表、報道関係者など）

3. 選考委員会の結成は、遅くとも演題募集締め切り1か月前までに行う。

4. 選考委員長以外の委員名は優秀演題選考結果を会議代表に提出するまでは公表しない。

(選考委員会の責務)

第3条 優秀な演題を選考することにより、参加者の日常業務の改善、情報交流の促進、モチベーションの向上をはかり、結果としてより質の高い臨床試験の実施につながることを目指す。

2. 具体的な業務として、以下の内容を遅滞なく行う。

- 1) 選考委員長は、会議代表と協議の上、演題募集開始前に演題のカテゴリーを決定する。
- 2) 「演題査読手順」に基づき査読を行う。
- 3) 選考委員は「CRCあり方会議」初日に「優秀演題選考手順」に基づき登録された演題を採点し、優秀演題を選考する。選考結果は、選考理由を添えて会議代表に提出する。

(優秀演題の公表及び表彰)

第4条 会議代表は、会議閉会前に優秀演題を公表し、表彰する。

2013年2月6日初版作成